

入 札 説 明 書

1. 競争入札に付する事項

- (1) 件 名
千原-西普天間キャンパス間ネットワーク回線サービス(千原東口)一式
- (2) 提供場所 契約担当職員が指定する場所
- (3) サービス提供期間 サービス開始から 120 ヶ月間
- (4) サービス開始期限 令和 6 年 4 月 1 日以降から令和 6 年 8 月 1 日までに提供

2. 入札書及び入札関係書類の提出期限及び場所

- (1) 入札関係書類の提出期限
令和 5 年 1 2 月 8 日 (金) 1 5 時 0 0 分
- (2) 入札関係書類を提出する場所
〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原 1 番地
琉球大学財務部経理課契約第一係 比嘉 亜希子
TEL : 098-895-8047 FAX : 098-895-8052
E-mail : kysdlk@acs.u-ryukyu.ac.jp

3. 入札執行の日時及び場所

令和 6 年 1 月 3 1 日 (水) 1 4 時 0 0 分 琉球大学本部管理棟 2 階・第一研修室

4. 審査結果の通知

本学技術審査委員において、応札仕様書及び別紙入札関係書類の内容を審査し、入札機器の性能が本学の仕様を満たしていないとの判断がなされた場合には不合格となり、競争参加者の対象から除外する。なお不合格の通知は令和 5 年 1 2 月 2 0 日 (水) までに行うものとし、合格の場合は通知をしないものとする。

5. 入札書の提出方法

- (1) 競争参加者は、直接提出する場合は封書に入れ封印し、かつ、その封皮に氏名(法人の場合は、その名称又は商号)及び「令和 6 年 1 月 3 1 日開札 千原-西普天間キャンパス間ネットワーク回線サービス(千原東口) 入札書在中」と記載しなければならない。
- (2) 郵便(書留郵便に限る)により提出する場合は二重封筒とし、表封筒に「令

和6年1月31日開札 千原-西普天間キャンパス間ネットワーク回線サービス(千原東口) 入札書在中』と記載し、中封筒の封皮には直接に提出する場合と同様に氏名等を朱書し、2の(2)宛に入札書の提出期限までに必着とする。なお、テレックス、電報、ファクシミリ、電話その他の方法による入札は認めない。

- (3) 競争参加者は、その提出した入札書の引換え、変更又は取消しをすることができない。

6. 入札書の記載方法

- (1) 入札書の記載にあたっては次にかかげる事項を記載しなければならない。
- (ア) 調達件名
 - (イ) 入札金額
 - (ウ) 競争参加者本人の住所、氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者名）及び押印（外国人の署名を含む。以下同じ）
- (2) 代理人が入札する場合は、競争参加者本人の住所及び氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印すること。
- (3) 入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分について押印をしておかなければならない。
- (4) 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、各競争参加者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載する。

7. 落札者の決定方法

琉球大学会計規則第19条により基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で、仕様書で指定する要求事項のうち、必須とした項目の最低限の要求をすべて満たしている提案をした入札者の中から、本学が定める総合評価の方法をもって落札者を定めるものとする。なお、本学の予定価格の制限内での入札がない場合は、直ちに再度の入札を行う。

落札者となるべき者が二人以上あるときは、直ちに当該競争参加者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。また、競争参加者のうち出席しない者又はくじを引かない者があるときは、入札執行事務に関係のない職員がこれに代わってくじを引き落札者を決定

するものとする。

8. 入札書の無効

入札書で次の各号の一に該当するものは、これを無効のものとして処理する。

- (1) 一般競争の場合において、公告に示した競争に参加する者に必要な資格のない者の提出した入札書
- (2) 調達件名及び入札金額のない入札書
- (3) 競争参加者本人の氏名（法人場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）及び押印がなく又は判然としない入札書
- (4) 代理人等が入札する場合は、競争参加者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）代理人等であることの表示並びに当該代理人等の氏名及び押印がなく判然としない入札書（記載のない若しくは判然としない事項が競争参加者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）又は代理人であることの表示である場合には、正当な代理であることが代理委任状その他で確認されたものを除く。）
- (5) 調達件名に重大な誤りのある入札書
- (6) 入札金額の記載が不明確な入札書
- (7) 入札金額の記載を訂正したもので、その訂正について印の押してない入札書
- (8) 公告等及び入札説明書に示した競争参加者に要求される事項を履行しなかった者の提出したもの。
- (9) 独占禁止法に違反し、価格又はその他の点に関し、公正な競争を不法に阻害したと認められる者の提出したもの。（この場合にあっては、当該入札書を提出した者の名前を公表するものとする）
- (10) その他入札に関する条件に違反した入札書

9. 入札の延期等

競争参加者が相連合し、又は不穏の挙動をする等の場合であって、競争入札を公正に執行することができない状況にあると認められるときは、当該入札を延期し、又は中止することがある。

10. 代理人による入札

- (1) 代理人が入札する場合は、入札執行当日までに委任状を提出するものとする。
- (2) 競争参加者は、本件調達に係る入札について他の競争参加者の代理人を兼任することができない。

11. 入札の執行

- (1) 入札の執行は、競争参加者を立ち合わせて行う。ただし、競争参加者が立ち会わない場合は、入札事務に関係のない職員を立ち合わせて行う。
- (2) 入札執行会場には、競争参加者並びに入札事務に関係のある職員（以下「入札関係職員」という。）及び上記（1）の立ち会い職員以外の者は入場することとはできない。
- (3) 競争参加者は、入札時刻後は入札執行会場に入場することとはできない。
- (4) 競争参加者は、入札執行会場に入場しようとするときは、入札関係職員の求めに応じ、身分証明書等を提示しなければならない。この場合、代理人が上記10の（1）に該当する代理人以外の者である場合にあっては、その代理委任状を提出しなければならない。
- (5) 競争参加者は、入札執行会場へ入場後は契約担当者が特にやむを得ない事情があると認められる場合のほか、入札執行会場を退場することとはできない。
- (6) 入札執行会場において次の各号の一に該当する者は当該会場から退去させる。
 - (ア) 公正な競争の執行を妨げ又は妨げようとした者
 - (イ) 公正な価格を害し又は不正の利益を得るために連合をした者

12. その他

- (1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨とする。
- (2) 入札保証金及び契約保証金は、免除とする。
- (3) 会社の代表者が入札執行日時に参加されない場合、その代理者への委任状（別紙見本）を忘れないようにすること。
なお、代理者の私印でシャチハタは無効とする。
- (4) 本学の予定価格の制限内での入札がない場合は、直ちに再度の入札を行う。
- (5) 本件に関する照会先は、入札書を提出する場所と同じとする。

入 札 心 得

本学の所掌する事務のうち、一般競争又は指名競争を行う場合において、競争参加者が遵守しなければならない事項は、法令の定めるもののほか、この心得に定めるものとする。

1. 競争参加者は仕様書等の添付書類を熟読のうえ入札書を作成し、会社名、代表者の職名・氏名、代表者印を押印のうえ、提出すること。
2. 競争参加者は代理人をもって入札させる場合は、委任状（別紙見本参照）を持参させること。
3. 入札時刻を厳守すること。
4. 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した額をもって落札価格とする。
5. 競争参加者はいったん提出した入札書の引換え、変更又は取り消しをすることは出来ない。なお、次の各号に該当する入札は無効とする。
 - (1) 競争に参加する資格を有しない者のした入札
 - (2) 金額を訂正した入札及び誤字、脱字等により意思表示が不明瞭である入札
 - (3) その他入札に関する条件に違反した入札
6. 開札には、競争参加者又は代理人を立ち合わせて行うものとする。ただし、競争参加者又は代理人が立ち会わない場合は、入札事務に関係のない職員を立ち合わせて行うものとする。
7. 開札時、競争参加者の入札が本学の予定価格の範囲内に達しなかった場合は直ちに再度の入札を行う。なお、開札の際に、競争参加者又はその代理人が立ち会わなかった場合は、再度入札を辞退したものとみなす。
8. 同価格での落札者が2人以上あるときは、直ちにくじを引かせて落札者を決定する。なお、当該落札者でくじを引かない者があるときは、入札事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。

提出書類について

下記書類を指定のとおり取りまとめ受領期限内に指定の場所に提出すること。

(注意Ⅰ) 下記提出書類について疑義がある場合は、質問を行い補足資料の提出を求める場合があります。

(注意Ⅱ) 特記がない限り、原則として書類は原本の提出をお願いいたします。

1. 提出書類一覧

- ◆ 入札書・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 部
- ◆ 委任状（適宜必要なものを提出）・・・・・・ 各 1 部
- ◆ 資格審査結果通知書（全省庁統一資格）（写）・・・・ 1 部
- ◆ 参考見積書・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 部
- ◆ 入札関連書類・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 式

2. 入札関連書類について

◆ 国内製品の売買契約の場合

- ① 応札明細書・・・・・・・・・・・・ 5 部
- ② 応札仕様書・・・・・・・・・・・・ 5 部
- ③ カタログ・・・・・・・・・・・・ 5 部
- ④ 定価証明書・・・・・・・・・・・・ 1 部
- ⑤ 納入実績・・・・・・・・・・・・ 1 部
- ⑥ 納入証明書・・・・・・・・・・・・ 1 部
- （指定する日時、場所に充分に納品することができることを証明するもの）
- ⑦ アフターサービス、メンテナンス整備体制に関する証明書・・・・ 5 部
- ⑧ その他（必要に応じて）
 - ・ 代理店証明書等・・・・・・・・・・ 1 部

※定価証明書の取得が困難な場合は、メーカー名義の「定価証明ができないことを証明する文書」を代わりに提出すること。

◆ 外国製品の売買契約の場合

- ① 応札明細書・・・・・・・・・・・・ 5 部
- ② 応札仕様書・・・・・・・・・・・・ 5 部
- ③ カタログ・・・・・・・・・・・・ 5 部
- ④ 定価証明書・・・・・・・・・・・・ 1 部
- ⑤ 納入実績・・・・・・・・・・・・ 1 部

- ⑥納入証明書・・・・・・・・・・ 1 部
- ⑦国内販売定価設定時期証明・・・・ 1 部
- ⑧輸入時期証明・・・・・・・・・・ 1 部
- ⑨決裁通貨証明・・・・・・・・・・ 1 部
- ⑩関税率証明（関税番号も入れる）・・ 1 部
- ⑪代理店証明（外国メーカー → 国内代理店 → 県内代理店）・・ 1 部
- ⑫財務諸表（国内代理店が提出できない場合は、県内代理店）・・・・ 1 部
- ⑬インボイス（提出が不可能な場合は理由書）・・・・・・ 1 部
- ⑭アフターサービス、メンテナンス整備体制に関する証明書・・・・ 5 部
- ⑮参考見積書・・・・・・・・・・ 1 部
- ⑯その他（発注者が必要に応じて要求するもの）・・・・・・ 1 部

◆ 外国製品で外貨建ての場合

- ①国内販売定価設定時期証明・・・・・・ 1 部
- ②輸入時期証明・・・・・・・・・・ 1 部
- ③決裁通貨証明・・・・・・ 1 部
- ④関税率証明（関税番号も入れる）・・・・ 1 部
- 国内製品の売買契約に準ずる書類

◆ 外国製品で円建ての場合

- ① 決裁通貨証明書（円建てである旨の証明）・・・・ 1 部
- ② 取引銀行の送金関係書類（写しで可）・・・・ 1 部
- ③ その他・・・・・・ 1 部
- 国内製品の売買契約に準ずる書類

提出期限

令和5年12月8日（金）15時まで

（提出場所）琉球大学本部管理棟2階財務部経理課 担当 比嘉

※参考見積書は、物品に係る費用と役務に係る費用を可能な限り分けて作成すること。役務に係る分は、人工数や単価等を明示のうえ作成すること。

入 札 書

件 名 千原-西普天間キャンパス間ネットワーク回線サービス(千原東口)一式

入札金額 ¥

貴学が定めた、国立大学法人琉球大学会計実施規程を熟知し、仕様書に従って、上記の物品を提供するものとして、上記の金額によって入札します。

令和 年 月 日

国立大学法人琉球大学

学長 西田 睦

代理人

財務担当理事 大城 功 殿

競争参加者

住所

会社名

代表者名

入 札 書

件 名 千原-西普天間キャンパス間ネットワーク回線サービス(千原東口)一式

入札金額 ¥

貴学が定めた、国立大学法人琉球大学会計実施規程を熟知し、仕様書に従って、上記の物品を提供するものとして、上記の金額によって入札します。

令和 年 月 日

国立大学法人琉球大学

学長 西田 睦

代理人

財務担当理事 大城 功 殿

競争参加者

住所

会社名

代表者名

(代理人の場合)

代理人住所

氏 名

入 札 書

件 名 千原-西普天間キャンパス間ネットワーク回線サービス(千原東口)一式

入札金額 ¥

貴学が定めた、国立大学法人琉球大会計実施規程を熟知し、仕様書に従って、上記の物品を提供するものとして、上記の金額によって入札します。

令和 年 月 日

国立大学法人琉球大学

学長 西田 睦

代理人

財務担当理事 大城 功 殿

競争参加者

住所

会社名

代表者名

(代理人の場合)

代理人住所

氏 名

(復代理人の場合)

復代理人住所

氏 名

令和 年 月 日

委 任 状

国立大学法人琉球大学
学長 西田 睦
代理人
財務担当理事 大城 功 殿

委 任 者 住 所
会 社 名
代表者名 印

私は、 を代理人と定め、令和6年1月31日
琉球大学において行われる「件 名 千原-西普天間キャンパス間ネットワーク回線
サービス(千原東口) 一式」の一般競争入札に関して下記の権限を委任します。

記

- 1. 開札の立ち会いに関する一切の権限
- 2. 再度入札に関する一切の権限

受任者（代理人） 住所
氏名

使 用 印	
-------	--

【復代理人：開札・再度入札に立ち会う権限】

令和 年 月 日

委 任 状

国立大学法人琉球大学
学長 西田 睦
代理人
財務担当理事 大城 功 殿

委 任 者	住 所	
	会 社 名	
	代表者名	印

私は、 を復代理人と定め、令和6年1月31日
琉球大学において行われる「件 名 千原-西普天間キャンパス間ネットワーク回線
サービス(千原東口) 一式」の一般競争入札に関して下記の権限を委任します。

記

1. 開札に立ち会うこと。
2. 再度入札に関すること。

受任者（復代理人） 住所
氏名

使 用 印	
-------	--

令和 年 月 日

委 任 状

国立大学法人琉球大学
学長 西田 睦
代理人
財務担当理事 大城 功 殿

委任状 住 所
会 社 名
代表者名 印

私は、下記の者を代理人と定め、貴学との間における下記権限を委任します。

受任者（代理人） 住所
会社名
氏名

記

- 委任事項
- 1. 見積及び入札に関すること。
 - 2. 契約締結に関すること。
 - 3. 契約の履行に関すること。
 - 4. 代金の請求及び受領に関すること。
 - 5. 復代理人の選任に関する件。
 - 6. その他入札に関する一切の権限。

委任期間 令和 年 月 日より令和 年 月 日まで

代理人の 使用印鑑	
--------------	--

記入例

入札書

件名 ○○○○○○○○○○○○○○○○○

入札金額 至 ×××, ×××, ×××

貴学が定めた、国立大学法人琉球大学会計実施規程を熟知し、仕様書に従って、上記の物品を供給するものとして、上記の金額によって入札します。

令和●●年▲▲月■日

提出期限がある場合は、提出期限までの書類を提出した日付。

国立大学法人琉球大学
学長 西田 睦
代理人
財務担当理事 大城 功 殿

競争参加者本人の代表者印

競争参加者
住 所 ◎◎県○○市△△1-1-1
会 社 名 ■■■株式会社
代表者名 代表取締役（社長） □□□□ 印

再入札等を代理人が行う場合

入札書

件名 ○○○○○○○○○○○○○○○○○

入札金額 円 ×××, ×××, ×××

貴学が定めた、国立大学法人琉球大学会計実施規程を熟知し、仕様書に従って、上記の物品を供給するものとして、上記の金額によって入札します。

再入札当日の日付になります。

令和 年 月 日

国立大学法人琉球大学
学長 西田 睦
代理人
財務担当理事 大城 功 殿

競争参加者
住 所 ◎◎県○○市△△1-1-1
会 社 名 ■■■■株式会社
代表者名 代表取締役（社長） □□□□

（代理人の場合）
代理人住所 ●●県●●町●●2-3-1
氏 名 ○○○○ 印

印は委任状に押印した印鑑になります

再入札等を 復代理人が行う場合

入札書

件名 ○○○○○○○○○○○○○○○○○

入札金額 円 ×××, ×××, ×××

貴学が定めた、国立大学法人琉球大学会計実施規程を熟知し、仕様書に従って、上記の物品を供給するものとして、上記の金額によって入札します。

令和○○年○○月○○日

再入札当日の日付になります。

国立大学法人琉球大学
学長 西田 睦
代理人
財務担当理事 大城 功 殿

競争参加者
住 所 ◎◎県○○市△△1-1-1
会 社 名 ■■■■株式会社
代表者名 代表取締役（社長） □□□□

（代理人の場合）
代理人住所 ●●県●●市●●2-3-1
氏 名 ○○○○

（復代理人の場合）
復代理人住所 ○○県□□市 △△2-2-2
氏 名 △△△△ 印

印は委任状に押印した印鑑になります

開札・入札のみ委任する場合

令和〇〇年〇〇月〇〇日
(提出日を記入)

委 任 状

国立大学法人琉球大学
学長 西田 睦
代理人
財務担当理事 大城 功 殿

委任者(競争参加者)

住 所 〇〇県〇〇市△△1-1-1
会 社 名 ■■■■株式会社
代表者名 代表取締役(社長) □□□□ 印

競争参加者から代理人に選出されて入札当日に参加する方の
氏名。

私は、 を代理人と定め、下記
の権限を委任します。

委 任 事 項

令和 年 月 日国立大学法人琉球大学において行われる
「 」の開札・入札に関する下記の権限

記

- 開札の立ち会いに関する一切の権限
- 再度入札に関する一切の権限

受任者(代理人) 住 所 ●●県●●市●●2-3-1
氏 名 ○○○○

使用印鑑	
------	--

開札・入札のみ委任する場合

令和 年 月 日
(提出日を記入)

委 任 状

国立大学法人琉球大学
学長 西田 睦
代理人
財務担当理事 大城 功 殿

委任者（競争参加者の代理人）
住 所 ○○県□□市△△1-2-3
会 社 名 ■■■■■株式会社
代表者名 ○○支店長 ○○○○ 印

競争参加者の代理人から代理人（復代理人）に選出
されて入札当日に参加する方の氏名。

私は、 を復代理人と定め、下記の権限を委任します。

委 任 事 項

令和 年 月 日国立大学法人琉球大学において行われる
「 」の開札・入札に関する下記の権限

記

1. 開札の立ち会いに関する一切の権限
2. 再度入札に関する一切の権限

受任者（復代理人） 住所
氏名

使用印鑑	
------	--

本社から支店等へ権限を委任する場合

令和 年 月 日
(提出日を記入)

委 任 状

国立大学法人琉球大学
学長 西田 睦
代理人
財務担当理事 大城 功 殿

委任者（競争参加者）
住 所 ○○県□□市△△1-2-3
会 社 名 ■■■■■株式会社
代表者名 代表取締役 ○○○○ 印

私は、下記の者を代理人と定め、貴学との間における下記権限を委任します。

受任者（代理人） 住 所 ○○県□□市△△1-2-3
会社名 ■■■■■株式会社○○支店
氏 名 支店長 □□□□

記

- 委任事項
1. 見積及び入札に関すること。
 2. 契約締結に関すること。
 3. 契約の履行に関すること。
 4. 代金の請求及び受領に関すること
 5. 復代理人の選任に関する件
 6. その他入札に関する一切の権限

委任期間 令和 年 月 日より 令和 年 月 日まで

代理人の 使用印鑑	
--------------	--

※これは参考例であり、必要に応じて適時追加・修正等してください（委任者が任意の様式で作成するもの含む）。

千原-西普天間キャンパス間ネットワーク 回線サービス(千原東口)一式

総合評価基準

令和5年10月

国立大学法人琉球大学

本資料は、琉球大学（以下、「本学」という。）が調達する「千原-西普天間キャンパス間ネットワーク回線サービス(千原東口)一式」の入札に係る性能、機能及び技術等の評価に関する基準について明示するものである。

1．性能、機能及び技術等の評価方法

本調達物品に係る性能、機能及び技術等(以下「性能等」という。)の評価は、本学が作成する「千原-西普天間キャンパス間ネットワーク回線サービス(千原東口)一式仕様書」（以下「仕様書」という。）及び別紙「評価項目及び得点配分基準」（以下「評価基準」という）に基づき以下のとおり評価を行う。

- (1)評価基準に記載する必須項目に係る性能等について、仕様書に記載する要求要件の内、要件を満たしているか否かを判定し、これを満たしているものについては評価基準に基づいた基礎点を与え、更に、これを越える部分に対し、評価に応じた評価基準に示す加点の点数の範囲内で得点を与える。
- (2)仕様書に記載する要求要件を、満たしているか否かの判定及び評価基準に基づき付与する得点の判定は、本学「千原-西普天間キャンパス間ネットワーク回線サービス(千原東口)技術審査委員会」において、応札仕様書を含む入札説明書で求める提出資料の内容を審査して行う。

なお、仕様書及び評価基準に記載されていない性能等は評価の対象としない。また、仕様書及び評価基準に記載されている性能等であっても、入札機器等の性能が本学としての必要度、重要度に照らして、必要な範囲を超え評価する意味のないものについては、評価の対象としないことがある。

2．総合評価の方法及び落札者の決定方法について

- (1)入札価格及び性能等の総合評価は、次の各要件にすべて該当する入札者の内、上記「1 性能、機能及び技術等の評価方法」により得られた各評価項目の得点の合計点数を、その入札者の入札価格で除して得た数値をもって行い、当該数値が最も高い者を落札者とする。
 - a. 入札機器等の性能等が、仕様書に記載する技術的要件の内、必須の要求要件をすべて満たしている入札機器等を提案した入札者であること。
 - b. 本入札に係る予定価格の制限の範囲内の入札価格を提示した入札者であること。
- (2)上記(1)の数値が最も高い者が2人以上あるときは、当該入札者にくじを引かせて落札者を決定する。なお、当該落札者のうち開札の場に出席しない者または、くじを引かない者があるときは、これに代って、本件入札執行事務に関係のない本学職員にくじを引かせ落札者を決定する。